



部品情報充実に向けた支援活動の紹介

バイヤ企業協議会 キャノン株式会社 古知屋 寛

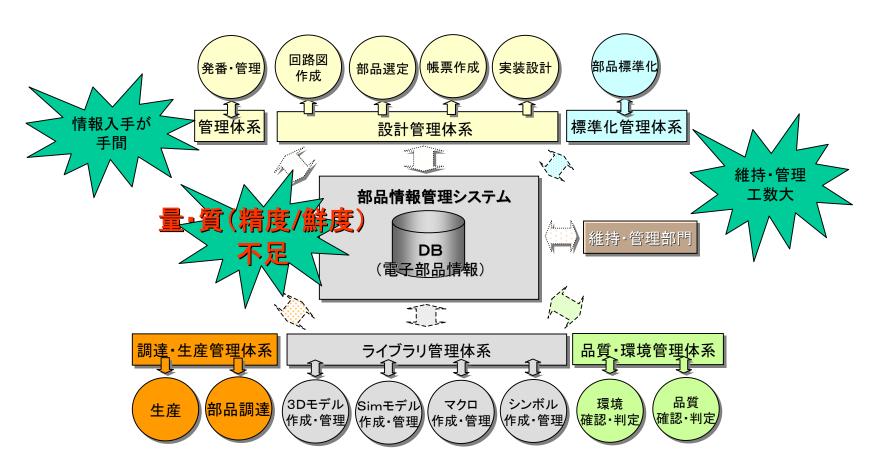


一目次一

- 1. 設立の背景
- 2. 設立の目的
- 3. 活動コンセプト
- 4. 活動概要
- 5. 位置付け
- 6. 参加企業
- 7. 活動計画

1. 設立の背景

セットメーカ各社が電子部品技術情報に多くの共通する課題を抱えている



JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association): 社団法人 電子情報技術産業協会 RosettaNet: ワールドワイドでSCMを推進するグローバルな中立的な非営利団体

2. 設立の目的

■電子部品技術情報について協力して、 共通する課題の解決に向けて力をあわせる。

- 情報活用の観点から要求事項を取りまとめる。
- 各種活動を活用企業として協力、支援する。



3. 活動コンセプト

■コンセプト

- 共通認識を持って、一致協力して活動する
- 電子部品技術情報を速く、安く、正確に流通させる
- 部品技術情報には価値があり、その価値を認める
- 会社の規模によらず対応できる仕組みの検討

■ やるべきこと

- 情報流通ビジネスモデルの実用化の推進
- 関連企業・団体への協力、支援、要請

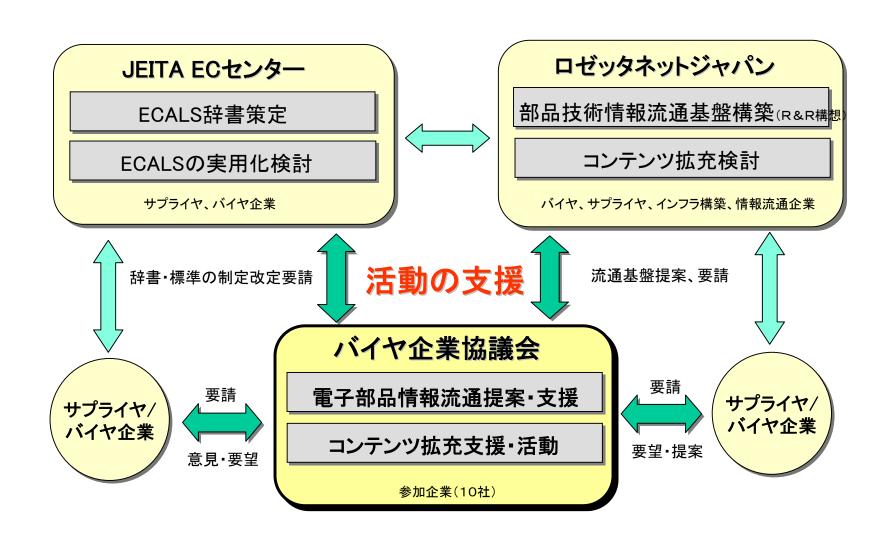


4. 活動概要

- ①サプライヤ企業にECALS辞書に準拠した電子部品技術情報提供を要請する(サプライヤ説明会の実施)
- ②JEITA ECALS辞書委員会への辞書改訂要求と改訂支援
- ③情報の質と量の向上と情報流通の効率化を支援
- ④必要(欲しい)品種、情報の検討と拡大
- ⑤バイヤ企業の拡大(活用側の意見・要望の統一)
- ⑥バイヤ企業間の情報共有と連携確立



5. 位置付け(他WG/委員会との関係)



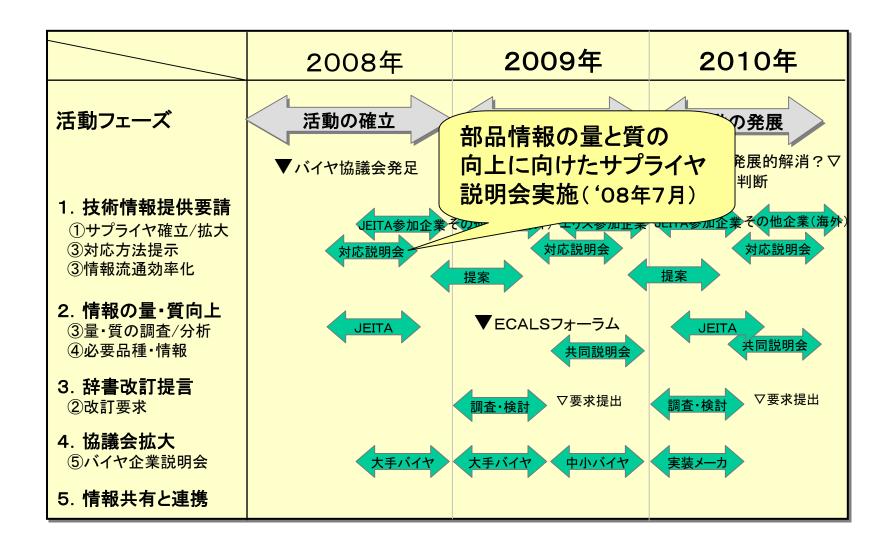
6. 参加企業

- 沖電気工業 株式会社
- オリンパス 株式会社
- 株式会社 コンテック・イーエムエス
- キヤノン 株式会社
- 株式会社 スミトロニクス
- ソニー 株式会社
- 株式会社 東芝
- 三菱電機 株式会社
- パナソニック 株式会社(オブザーバ)
- 株式会社 エリスネット (順不同)



(2009年1月現在)

7. 活動計画(2008年より)



①部品情報の活用事例紹介 ~株式会社 スミトロニクス~

②サプライヤアンケートの分析結果の紹介 ~株式会社 エリスネット~

電気部品情報の量と質の向上と 情報流通に向けた活動を支援していきます。 ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

